

新医学系指針対応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

以下、本文

研究題名：コロナ禍における子どもの事故

1. 研究の対象

2017年4月から2023年3月に当センターの事故予防ハウスを利用した事故予防指導を受けたお子さん及び保護者の方

2. 研究目的・方法・研究期間

目的：子どもの死亡原因として、「意図しない事故」は多くを占めており、病院受診の原因としても多い。当センターには住宅の室内を再現し、事故の発生しやすい部分と事故の予防方法が確認可能な「子ども事故予防ハウス」が設置されている。「意図しない事故」を原因として当センターを受診し、医師から依頼があった患者家族に対して、この「子ども事故予防ハウス」を用いて、保健師による事故予防指導が継続的に行われている(過去3年平均: 87件/年)。指導の際には事故の詳細や自宅の事故予防対策実施状況などに関して詳細な聞き取りを行い指導の参考にしており、また聞き取り内容は電子的に記録されている。

本研究の目的は、このような事故予防指導の対象となった事故の内容等が新型コロナウィルス感染症流行拡大の前後で異なるかどうかを明らかにすることである。

方法：記録されている事故の内容などを見直し、新型コロナウィルス感染症流行期とそうでない時期の内容を比較検討する。

研究期間：倫理委員会承認日から5年間

3. 研究に用いる試料・情報の種類

当センターに記録されている年齢、事故内容、入院の有無、過去の事故受診歴等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 保健センター保健室 研究責任者名 杉浦至郎

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

-----以上